

所属・氏名 (健康科学部医療福祉学科 氏名:角山照彦)

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (著書) Live Escalate Book 3: Summit	共著	令和4年1月	東京:成美堂	必修英語科目の統一教材としての活用を念頭に開発されたレベル別総合英語テキストシリーズの上級編(CEFR B1+)である。Web 英語学習システムのリングポルタに対応したマルチメディア教材となっている。(140 頁)(角山照彦、Live ABC editors)担当部分:問題コンテンツ作成を除く、基本的にすべて(全体のコンセプト立案、教授法開発、テキストおよび教授用指導書執筆、および総監修)を担当した。(担当頁特定不可能)
2 (著書) A Communicative Approach to the TOEIC L&R Test Book 1	共著	令和4年1月	東京:成美堂	TOEIC L&R 対策用テキストシリーズの初級編でスコア 400 点を目指す学習者向けである。全パートをバランスよくカバーしながら、語彙力とコミュニケーションスキルもレベルアップさせる工夫がなされている。(156 頁)(角山照彦、Simon Capper、遠藤利昌)担当部分:全体のコンセプト立案、教授法開発、テキストおよび教授用指導書執筆、および総監修を担当した。(担当頁特定不可能)
3 (著書) A Communicative Approach to the TOEIC L&R Test Book 2	共著	令和5年1月	東京:成美堂	TOEIC L&R 対策用テキストシリーズの中級編でスコア 500~600 点を目指す学習者向けである。各ユニットで全パートをバランスよくカバーしながら、語彙力とコミュニケーションスキルもレベルアップさせる工夫がなされている。(158 頁、共著)(角山照彦、Simon Capper)担当部分:全体のコンセプト立案、教授法開発、テキストおよび教授用指導書執筆、および総監修を担当した。(担当頁特定不可能)
4 (著書) Let's Read Aloud & Learn English for Science	共著	令和5年1月	東京:成美堂	リメディアル教育を念頭に置いて開発された総合英語用テキストで、理工系学部の学生を対象とした内容になっている。基礎的な語彙や文法の確認に重点を置き、「音読」や「筆写」といった、一見アナログ的だが英語力向上に効果的な練習法を積極的に取り入れると同時に、Web 英語学習システムの TESTUDY(テストディ)にも対応させており、アナログとデジタルのそれぞれ長所を生かしながら英語の基礎を学ぶことができる仕組みとなっている。(総ページ数:119 頁、共著)(角山照彦、サイモン・キャパー)担当部分:全体のコンセプト立案、教授法開発、テキストおよび教授用指導書執筆、および総監修を担当した。(担当頁特定不可能)
5 (学術論文) Exploring Active Learning Strategies Through The TV Series Glee: Enlivening Class Discussion	単著	平成31年3月	ATEM Journal 第24号 pp.45-58 映像メディア英語教育学会	本稿は、海外ドラマを活用した英語コミュニケーションの授業におけるアクティブラーニング(以下ALとする)の実践に関する縦断的研究である。前期のAL実践結果を検討し、形式面に留まっていたAL型演習に改良を加えて後期にその実践を行った。前期と結果を比較したところ、ディープアクティブラーニングに通じる、本当の意味でのALとなる可能性が示された。(14 頁)

令和5年5月12日 現在